

とやま 輝く!! 富(む)山の仕事人!!

川上～川下まで、森林・木材に関わる様々な分野で頑張る人を紹介します。

有限会社浜林業 代表取締役社長 濱 正信さん

今回は、氷見市棚懸で素材生産業を営む有限会社浜林業の社長 濱 正信さんを紹介します。

1 経歴紹介

濱さんは、高校を卒業されてからこれまで約40年林業に携わっておられるそうです。元々はお爺様が高岡市の二上山で炭焼きをされていたそうで、現在は、木材市場、製材所やパルプ工場から素材生産の仕事を引き受けるようになり、今日に至っています。



はま まさのぶ
濱 正信さん
主伐の施業地にて

2 仕事への思い

以前は架線集材であったため肉体的に過酷な重労働が伴っていましたが、現在は路網と高性能林業機械の組み合わせにより、肉体的な労力がかなり軽減されたことです。

濱さんの仕事はとても丁寧と評判があります。これについてご本人に聞いたところ、何かこれといったこだわりはなく、基本的な伐倒技術の実践や、現場の整理を着実にこなしてきたことで、自然に身についたもののようなです。

濱さんは、時間と手間のコストを省くため、素材は可能な限りヤードに運ばず、できるだけ山土場で仕分けをして、要望に応じた採材寸法で製材所等に直送しておられるそうです。

また、今年度はコロナ禍による影響で主伐が思うように進まない事例が生じていますが、濱さんは独自の営業力で主伐を進められています。

3 今後の展開について

会社の課題は若手の確保!だそうです。

これまでは家族で運営していましたが、高齢化により限界を感じており、同業者間の作業員の融通も考えていきたいと話しておられました。

氷見市の林業事業体の要として、濱さんは今後もますますご活躍されることを期待しています。



山土場にて

文責 高岡農林振興センター 森林整備課林政・普及班